

駒場松桜会会報

第73号
 2003年9月1日発行
 財団法人駒場松桜会
 〒153-0044東京都目黒区大橋2-18-1
 都立駒場高校仰光寮
 電話03-3466-7579
 振替番号
 00190-8-28486
 E-mail/
 komaba999@komaba.or.jp



創立百周年終わる

新しいスタートに向けて

98年(平成10)9月発行の松桜会会報で、母校創立百周年を記念して、松桜会としての記念行事・事業計画を発表して以来、その実現に向けての多数の会員の皆様のご協力が実を結び、盛大な百周年を終えることができました。

記念行事として、祝賀パーティー、美術展、学校と協力しての学園祭展示、加藤登紀子・鮫島有美子ジョイントコンサート、コチロン大会がありました。いずれも無事終了することができました。

また記念事業の核ともいえる学校への記念品のブロンズ像「鳥の歌」は現在学校玄関正面の築山の風景にすっかり馴染んで、落ち着



いた輝きを放っています。満開の桜の下のブロンズ像「鳥の歌」や新旧三代の校舎の写真をふくむ6枚セットの絵はがきも完成して、すでにご希望の方に頒布しています。

残された記念事業として、まず学校編纂の記念誌「慕いて集える」の発刊支援と、松桜会の百周年記念名簿の発行があります。

学校の記念誌は、当初の予定より大幅に遅れましたが、年内には完成する見込みで、すでにお申し込み頂きました会員の皆様にはその後お届けできることになりました。早々のご予約を頂きながら発刊が遅れましたことを深くお詫び申し上げます。

松桜会発行の記念名簿は、皆様からの掲載内容のご返事を頂きましたので、現在作成中です。巻頭に百周年行事などのカラー写真を掲載しており、保存版としての体裁を備えています。

今後の松桜会活動について

さらに、この百周年に向けて結集した会員の皆様の力を、将来的に生かして社会に貢献するための方法を探って来ましたが、手始めに、有能な人材を保有する歴史ある同窓会の活動として、また財団法人の

事業の一環として、今年十月から、公開講座の形で、新しいスタートを切ることにしました。この「松桜会講座」については、詳細は6面に掲載しております。まず4つの講座を開きますが、今後順次ご案内してまいります。

現在の仰光寮の姿



定され、ご実家に学問所として建築されたもので、昭和8年第三高女に下賜され、昭和20年5月の戦災から守られて、麻布に残されてきました。昭和26年に駒場に移築し、かつては生徒の部活や卒業生のクラス会に使用され、卒業生には思い出深い建物ですが、建築されてから今年で85年が経ちます。老朽化は否めません。

仰光寮の保存については「50周年記念行事として松桜会の費用で麻布から駒場に移築した仰光寮とともに百周年を迎える」という5年前の計画目標は達成出来ました。仰光寮は大正7年香淳皇后様(昭和天皇妃)が当時の皇太子妃に内

仰光寮は都の所有物なので、同窓会の一存で対処することは出来ませんが、都の了解を受け、皆様からの寄付を使って屋根瓦など緊急を要する部分に対して出来る範囲内の修繕工事を行うことで、一年でも永くその姿を第三・駒場のモニュメントとして、存在しつづけるようにすることも百周年の意義の一つであると思われま

03年度
 学園祭参加のお知らせ
 諸行事の記録

写真で見る「祝百周年」

日時 9月20日午前10時〜午後4時

9月21日午前10時〜午後3時

会場 都立駒場高等学校

2階 203教室

お休み処を併設いたしますので、皆様お誘い合わせて下さい。

4362万円です。また、3月末までの記念行事・事業に要した経費は3449万円ですが、百周年のための長年の積立金1670万円と音楽会、祝賀パーティー等の会費制の行事からの収入1356万円があり、収入合計は3028万円となります。収入の不足分の421万円は寄付金から充当しましたので3月末現在の寄付金残高は、3941万円となり、残っている記念事業他に充当出来ると考えます。

なお、百周年特別会計の最終収支計算書は次号(04年4月)で報告の予定です。

母校創立百周年記念事業募金
 賛同者芳名簿 (追加分・敬称略)

D三三六 西五十嵐ふさえ K4-1 谷野美智子
 K16-2 田辺 潤子 K18-2 飯村 慎一
 K23-6 伊佐美洋子 K26-5 戸田 福哉
 皆様のご協力に感謝申し上げます。
 理事長 中江 千恵

03年度総会

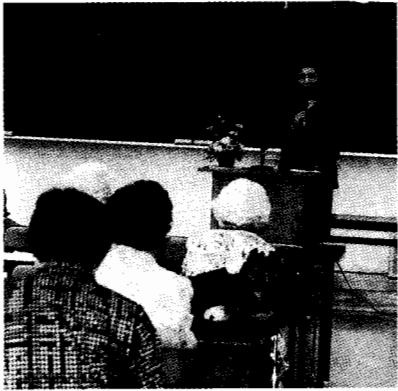
03年度駒場松桜会は、5月31日(土) 13時から、母校社会科室で開催されました。

まず、中江理事長からの百周年募金の内容、お礼等の挨拶に続いて、4月に着任された2人の教頭先生が紹介されました。照井千秋先生は広尾高校から、恩田実先生は秋留台高校からの転任で、お二方ともスポーツがお得意の立派な体躯の持ち主です。

鳴海校長からは、今春の母校の進学状況は良好であったこと、土曜休校に対応して45分7時限授業を実施し、文武両道の充実を旨としている等の近況報告がされました。続いて恒例の母校生徒会への助成金が石川常務理事から照井教頭先生へ贈られました。

会計報告は会報に掲載のこととし、理事長から新任の理事、評議員が紹介され総会を終了、10分程度の休憩時間をとり講演会へと移りました。

なお、役員は下欄の役員一覧をご覧ください。



講演会

能への誘い

世界最古の歌舞劇

「能」の魅力と心

観世流能楽師

津田 和忠(駒25)



津田家は代々福井県小浜若狭藩のお抱えの能楽師で、私はその十八代目に当たります。

3歳から舞台に立っておりまして、小学生の頃の将来の夢も能楽師になることでした。

しかし中学生の頃、両親から、今のうちに好きなことをやったらと言われ、駒場高校の保健体育科に入り部活も好きな水泳部に入り、大いに学校生活を楽しましました。

能楽の場合、幼児期から舞台上上がり子どもの役を演じます。が、変声期を過ぎる頃まではお囃子の稽古をするので、本格的に修業に入ったのは東京芸術大学の邦楽科に入学してからでした。駒場高校に在学中に培ってきた基礎体力が、その後の演能の時に一時間半動き回っていられることに繋がっています。

ると信じています。

能の歴史については、約六五〇年前、將軍足利義満が観阿弥、世阿弥親子に援助を与え、神楽の中の猿楽から能を芸術として完成させ、その後代々の為政者の保護を受け成熟して現在に到っています。

この室町時代に、観阿弥、世阿弥が作詞作曲したものを形を変えずにきちんと継承していくことが、現在の演能者に課せられた使命と思いい、観世の家元以下の能楽師は努力しているのです。

しかし、能は退屈なもの、日常性のないものという一般的な観念があり、その理由は多種多様ですが、一つに謡のことがば難解であることが挙げられます。また、舞台背景がなく、小道具も最小限に限られている、喜怒哀楽を表現するのにきまりがあることなども、能のと



りつき難さをより一層強くしているのかも知れません。そのような問題点には、観客の方々が謡の本や能の解説文などを事前に読んで下さって、少し予備知識を持って能楽堂にいらして下されば、よく理解して頂けると思われれます。能の公演を行う側が敷居を高くしては、勿論いけません。

能は、映画、テレビなどのマスメディアと違って肉声が届く範囲の能舞台と客席で構成される能楽堂で演じられるものですが、所作において、面(おもて)が下をむくことで「泣く」をイメージさせ、片袖で顔を覆う「しおり」で、深い悲しみをあらわすといった象徴的な表現や、舞台構成がシンプルなことなどで、読書と同じように自分

なりのイメージを作れるといった効果もあります。このイメージを広げるといふことで言えば、初期の南極観測の越冬隊の隊員にあっては家族からの電報のエピソードがあります。それはたった三文字「あなた」だったのです。この「あなた」のことは外側や続きにそれぞれの人はいどのようないいをはせたいのでしょうか。この思いをふくらませるといふことに能と相通するものがあるのだと思えました。

能はユネスコ第一回世界無形遺産に指定されました。海外での演能の機会も増えていますが、現在の能にたずさわる者としての今後の課題は、一人でも多くの方に能に関心を持って頂きたい、能を身近なものに感じて頂きたい、PRに努めることだと思えました。

どうぞ機会がありましたら室町時代にタイムスリップして、演能をお楽しみ頂ければ幸いです。

駒場松桜会役員一覧

理事長	長理事	中横 鳴恩 吉阿 米矢 大久 莉中 森羽 此三 山平 三田 小中 上	理事	江 河 海 田 田 部 村 田 野 林 嶋 木 上 内 山 沢 中 石 川 田	常務理事	千 利 恵 靖 富 美 長 貴 千 春 千 雅 節 京 恭 之 しの ぶ 真 喜 成 將 勢 津 照 裕 恵 光	職員	千 恵 子(K4) 校 長 教 頭 実 枝(D43) 太 郎(K6) 貴 子(K14) 一(K21) 先生 子(D41) 子(D43) 子(K5) 子(K5) 之(K6) 喜子(K10) 将(K15) 津子(K18) 代(K23) 二(K27) 子(K29) 聡(K32) 子(D26)	顧問	石 照 藤 石 高 米 篠 沓 小 祝 糸 新 中 平 門 高 高 南 平 今 小	職員	一 千 明 清 陽 順 登 美 子(K4) 映 碧(K3) 光 一 郎(K5) 太 郎(K6) 子(K9) 宏(K10) 満(K12) 樹(K16) 紀 美 子(K22) 元 子(K24) 知 代(K28) 敦 子(K30) 範 子(K36) 明 子(D33)	職員	子(K15) 秋 子(D34) 子(K7) 子(K18) 美 子(K4) 子(D42) 碧(K3) 郎(K6) 子(K9) 宏(K10) 満(K12) 樹(K16) 紀 美 子(K22) 元 子(K24) 知 代(K28) 敦 子(K30) 範 子(K36) 明 子(D33)	職員	子(K15) 秋 子(D34) 子(K7) 子(K18) 美 子(K4) 子(D42) 碧(K3) 郎(K6) 子(K9) 宏(K10) 満(K12) 樹(K16) 紀 美 子(K22) 元 子(K24) 知 代(K28) 敦 子(K30) 範 子(K36) 明 子(D33)
-----	-----	------------------------------------	----	---	------	--	----	---	----	---	----	--	----	--	----	--

駒場高校大学合格状況

駒場松桜会収支報告

Table of university admission statistics for various departments and schools, including columns for school names and counts.

Table of university admission statistics for various departments and schools, including columns for school names and counts.

Table of university admission statistics for various departments and schools, including columns for school names and counts.

Table of university admission statistics for various departments and schools, including columns for school names and counts.

平成14年4月1日から平成15年3月31日まで

Income Statement Table (収入の部) showing budgeted and actual amounts for various categories like fees, donations, and interest.

Expenditure Statement Table (支出の部) showing budgeted and actual amounts for various categories like business expenses, salaries, and administrative costs.

(注)・「差異」は予算額一決算額とした。

平成14年度事業報告

平成15年度事業計画

- List of activities and plans for the fiscal years, including reports, conferences, and events.

* 14年度計画事業の内13年度末に終了したもの 母校へ彫刻「鳥の歌」贈呈 作者：日高頼子(K19) 3月29日(金)除幕式挙行 (作者・学校側・松桜会役員出席) (終了後懇親会/生徒ホール)

札幌支部の現況

駒12 中村 庸子

平成15年7月現在、松桜会札幌支部の会員は15名です。お当番のお世話で、一年に一度、お昼のお食事を続けております。出席者は毎回8名前後です。たいいていはウイークデーで、なるべく札幌市中心部の、交通の便の良い場所を選んでいきます。和やかなおしゃべりの一時です。



第三高女卒業の方々は、健康上の理由その他で出席しづらい方が多くなり、一方駒場高校卒業の方はほと

栃木支部

駒18 飯村 慎一

んどが最終学歴ではないので興味あるいは自由時間が少なく、一番若い常連は62才です。今後参加者は少なくなる一方と考えられます。一度ならず、札幌支部解散のお話も出ていますが、この会合を楽しみにしている方もおいでなので、出来るだけ続けてゆきましようというところ

栃木支部は早いもので創立25周年を過ぎました。近年は若い卒業生が加入し、栃木支部も充実してきましたが、最近あまり会合を開いてお



りません。昔の会合の写真をごに添付致します。(中央が森山眞弓様)我が支部には法務大臣として活躍されている森山眞弓様が所属されており。森山様は今回の衆議院議員選挙に立候補される予定ですので、支部として応援していきたいと思っております。近い内に支部の会合を開く予定ですので、多くの方々のご参加をお願い致します。

群馬支部

駒8 山岡 良子

群馬支部は平成4年23名で発足しました。東京から百。離れた地ですが、第三や駒場に学んだ方々と年に一度お会いできるのは嬉しいことで、毎年8月下旬に高崎駅のホテルで昼食を摂りながら歓談するのが恒例となっております。

前回出席下さった方々は、会長の小関佐恵子様(第三41)、林睦子様(第三45)、柴崎洋子様(第三46)、不破京子様(駒4)、上原久美子様(駒9)山岡良子(駒6・筆者)の6名でした。各自の近況報告から次第に戦中の勤労奉仕のこと、先生と生徒で戦火から仰光寮を守ったこと。敗戦後の制服がなかった頃のこと、男女共学になつてからの駒場のことなどを話し、そんな時代でも良き伝統は受



け継がれ、良き教育の場であったのではないかと皆の意見が一致したところで閉会となりましたが、第三や駒場の教育の良い所を研究することで、今の日本の教育の荒廃も救えるのではないかと語り合いました。

鎌倉支部

駒34 筒井壽美江

昭和25年に鶴岡幼稚園の開園式に細川園長(第三6)のお祝いに、箭野様(補5)の呼びかけで集まったのが始まりで、その後立ち消えになつておりましたので、昭和37年横野様(第三34)と私で鶴岡幼稚園で会を開いたのでした。山岡様(第三24)を支部長にその時を第1回として、皆で懐かしい歌を歌いコチロンを踊り、和やかな集いを続けております。石川先生と踊っていた年もありました。鎌倉には連合婦人同窓会があり、その施設の婦人子供会館は横山様(第三36)が理事長をされております。昭和61年よりそこを会場にお弁当を「青砥」より、お菓子は「美鈴」の味わつていただ

いています。会が駒場の方達に引き継がれることを願ひ、昨年ながいことお世話いただいた伊藤、石田、竹内様(第三38)に代わり久保田(第三41)、大塚(駒5)、酒井(駒6)、諏訪(駒7)様をお願いし、駒10までの方をお誘いしました。白井様(駒20)と若い男性の参加があり嬉

しく思いました。鎌倉の方だけでなく、湘南地区、横浜、東京、千葉からも来ていただいています。今年も9月27日(土)12時より、鎌倉駅前の婦人子供会館で例年の如く鎌倉支部会を致します。どうぞ、お誘い合わせの上でご参加下さいませ。お待ちしております。

連絡は 鎌倉市佐助2-16-11 久保田雅子迄

電話〇四六七二二一〇六四〇

茅ヶ崎支部

駒42 花井 道子

平成14年の秋、茅ヶ崎駅近くの阿部浅で年一度の楽しいお集まりを致しました。御馳走が美味しく、楽しい一時でした。

第三25回の石橋様、稲垣様始め、大勢の方のご参加で、近況やら学生の頃の思い出に花が咲いて賑やかでございました。

月に一度、駒9の清水美佐子様のお宅で、コーラスをご指導して下さいますので、十二、三人集まって日本歌曲や、懐かしい歌を歌って居ります。日本の歌曲はあまりにも美しいので感動しています。若返り、感動して帰宅致しております。阿部浅のお食事の後も、少し歌います。来年は、駒場の方のご出席をお待ちしています。

他の支部の皆様も、湘南の茅ヶ崎には是非お立ち寄り下さいませ。

藤沢支部

駒37 清野 和子

昭和25年に始まりました藤沢支部会も今年で50年余、会員も百名程にして居ります。今年2回の集まりを3月6日、27名のご出席を得て新年会を開きました。昼食をとりながら自己紹介や皆様のご活躍のお話を花をさかせ、午後はゲーム、ビンゴ、

福引き、そして恒例の百人一首。読み手のどかな声に反し、白熱した戦いに歳も忘れ楽しい一時を過ごしました。

5月の会はバス旅行で、今年は30回目になります。富士五湖、潮来のあやめ等、年々旅を楽しみました。さて今年はどこへ?と楽しみにして居ります。

第1回より書き続けられた支部会の記録、感想のノートも3冊目になり大切な支部の財産となりました。ただ最近支部会へ若い方の参加が少なく寂しい思いが致します。府立第三高女は、大分遠くなりましたが、折角ここに根を下ろしたこの会のノートが駒場の若い方によって、何時迄も書き続けられてほしいと願って居ります。

静岡支部の活動状況

駒45 山内ミツ子

住めば都と申しますが静岡県にきてもう半世紀近くになります。今では東京に行く事も少なく、毎日富士山を眺められる風光明媚なこの土地が大好きです。松桜会会報で卒業生皆様のご活躍ぶり拝見致し羨ましく思っています。

私共支部会も最寄会と命名致し、前には23名も在籍致し、一年に一度は会合をもち、昔の第三の素晴らしさや私の知らなかつたお話がとても懐かしく楽しい時間を過ごしたので、私が一番若い年令でしたので、ご主人様の転勤等で東京にお戻りになつた方や、それぞれの人生を美しく全うした方が多くなり今では6名になり、その方々も身体的に色々故障があり残念ながら寂しい限りです。県内には第三、駒場の卒業生も数多くおいでの事と存じますので、これから若い方々にぜひ盛り上げていただきたいと心より祈っております。元氣を出して皆様呼びかけてみたいと思ひます。



現在全国に支... 独自の活動をし... 是井お近くの... 格下さい。

名古屋支部
明日の支部を考える

第三41 高杉紀久子

会食と小旅行、年に二度の例会を開いて参りました名古屋支部も、会員数は70名余りですが、参加出来る方は20名を切る程になってしまいました。ここ数年、新会員を募集したり、お食事会の時に講演して頂いたり、いろいろ企画を致しましたが、駒場卒の若い方々に御参加頂けません。

高校になってからは、母校に対する思いも違つて来ているとは思いますが、卒業生の中で、現在活躍していらつしやる先輩に、有意義な、魅力あるお話を頂けたら、男性もふくめ若い方々がお集まり下さる同窓会が開催出来るのではないかと思います。

名古屋支部も変身の時を迎えています。本部のご支援をお願い致します。

京都支部

第三43 天野 芳子

京都支部の今年の例会は、園城寺(三井寺)の拝観を、と考えておりますが、昨年は京都駅東のホテルで開催いたしました。会員27名中、参加は90余歳の安田さんから、駒19の大石、村上さんまでの15名。5月に旅立たれた41中の奥井さんを追悼の後、会食、懇談、長老の安田さん、東京での母校百周年パーティにも吉田前支部長や私と共に出席なさった元氣印。大石さんは、ずっと幼稚園にお勤めでしたから、これからも社会と家庭を繋ぐ仕事をしたい、と。村上さんは、往年の赤軍ハイジヤック事件の際の日航スチュワーデス。現在は「夫君と共に、伏見大手筋商店街の要(かなめ)」として活躍なさっているのです。残る中間層の紹介は省きますが、たまたま嵐山の



周恩来の句碑のことが新聞に載つたので、その建立に尽力された吉村さんのお父様も話題になるなど、身近なお話ながら、社会の構図や歴史の一端が垣間見える、スケールの大きな集いとなりました。

ところで只今は6月吉日、夜10時。電話が鳴り、「駒場の百人一首部が再び、東京代表になりました」との速報が飛び込んできました。一昨年に続いてこの快挙、おめでとうございます。多分、7月末には近江神宮での全国大会出場のため、メンバーが京都に到着されることでしょう。京都支部一同、心からお待ちしております。暑い時ですが、どうぞ元気で大会においで下さい。



駒場松桜会・京都支部例会
2002年10月5日 センチュリーホテル

関西支部

第三24 樽井 弥栄

母校同窓会本部は、百周年記念行事も盛大に終わり、益々充実したご発展の前途を、支部一同心より喜び申し上げます。私共関西支部も85周年も終わり、会の歴史も古くなりました。現在は時代と共に会員



も年を重ね、故人となられた方も多くなり、一時より減少は止むを得ない事となりました。但し会は後継者がしつかり支え、春秋の同窓会には、先輩後輩集つて賑やかに母校の思い出を語り、学生時代の若さに返る一日です。本年は春の会を淡路に一泊し好評、今後のプランも実行予定です。健在とは申しながら、支部には新しく入会者も無く今後を案じる面も出てはじめています。転勤その他関西に來られる方は、ぜひ当支部に連絡入会して頂きたく会員一同歓迎致します。会員も駒場の方半数となり、本部に關係のある方もあり今後共本部との交流よろしくお願い致します。

四国支部

第三41 櫻村 エミ

昨年の母校創立百周年。おめでとうございます。心より喜び申し上げます。

四国支部の現状は、第三29から駒18まで会員は9人。その中の愛媛2人、香川1人はご高齢。駒場の若手3人は音楽界で活躍中。支部会開催は無理となり、個人的な活動を有志が広げて、輪から和へを試みています。

NPO法人パトスの駒18細田淑子理事長は、香川の子どもによい音楽を聴かせ世界に通用する演奏家を育てる目的で、モスクワ音楽院などと深い国際交流を続けています。その会員になっていきます。また、同窓の著名人ご来県のお会いできたら、その話を伝えるようにしています。昨夏、森山法相のタウンミーティングでご来県の際には、同期の櫻村が傍聴席で大変よい勉強をさせて頂きました。

福岡支部

駒9 田中やす系

幹事の人材難で困り果て、忙しそうな人にもせつせと打診した甲斐あってスポーツ健康学が専門の大学教授が2人。おそれ多くも幹事を引き受けてくれました。がぜん福岡支部は健康づいていきます。次の同窓会ではただ食事会ではなく、まず最初に健康についての講義を聞くことになりました。頑張ります。

新幹事紹介

堀田昇(駒25)さん。順天堂大の出身。九州大学、健康科学センター勤務。同時に「人間環境学研究所」という大学院で修士論文と博士論文を指導している。社会学、教育学、心理学、建築学、スポーツ学が含まれる面白い新学問。

田中宏暁(駒18)さん。東京教育大卒。福岡大学の健康スポーツ学部教授。いつもどこかに講演の為、出張している。フルマラソン(約42キロコース)でも2時間半を切る位の實力。

「第三の人達はしやきつとしていく」と堀田さんにお褒めの言葉を頂きました。

支部一覽表

鎌倉 筒井 壽美江 (D34 東) 〒248-0023 鎌倉市極楽寺 1-16-3 ☎0467-23-0627	京都 天野 芳子 (D43 南) 〒616-8205 京都市右京区宇多野御屋敷町 11 ☎075-464-4110
茅ヶ崎 花井 道子 (D42 東) 〒253-0022 茅ヶ崎市松浪 1-10-13 ☎0467-85-2092	関西 樽井 弥栄 (D24 中) 〒657-0011 神戸市灘区鶴甲 2-7-1-603 ☎078-821-5962
藤沢 清野 和子 (D37 北) 〒251-0031 藤沢市鶴沼藤が谷 3-14-4 ☎0466-22-7563	岡山 片山 和子 (D41 北) 〒703-8266 岡山市湊 1365-12 ☎086-277-3030
北陸 土田 一枝 (D37 中) 〒920-0913 金沢市西町三番丁 15 ☎076-232-5155	下関 水野 直房 (K5-5) 〒750-0003 下関市阿弥院寺町 4-1 ☎0832-31-4138
静岡 山内 ミツ子 (D45 中) 〒410-0840 沼津市蛇松町 29-2 ☎0559-63-2810	四国 福井 幸子 (D43 西) 〒760-0078 高松市今里町 1-24-3 ☎0878-61-5243
名古屋 高杉 紀久子 (D41 南) 〒463-0033 名古屋市中区森孝東 2-301-411 ☎052-773-6308	福岡 田中 やす系 (K9-1) 〒814-0033 福岡市早良区有田 1-31-8 ☎092-843-0173
札幌 中村 庸子 (K12-3) 〒069-0843 江別市大麻扇町 14-7 ☎011-386-4804	仙台 奥井 紀美子 (D39 西) 〒981-8006 仙台市泉区黒松 2-18-1-603 ☎022-234-2825
栃木 飯村 慎一 (K18-2) 〒320-0856 宇都宮市砥上町 1126-8 ☎0286-48-1438	群馬 山岡 良子 (K6-3) 〒375-0024 藤岡市藤岡 857 ☎0274-22-3248

百周年記念事業 「松桜会講座」 10月開講・受講者募集

百周年記念事業の一つとして、継続的な事業となる「公開講座」の開設について、卒業生の皆様からご協力を得、「松桜会講座」として、開講いたします。

今年は「江戸開府400年」、そして「歌舞伎400年」とのことですが、期せずして、今回の各講座はそれに因んだものとなりそうです。

明年度以降も「松桜会講座」は上期と下期に分けて継続実施し

たいと思いますので、講師としてご指導いただける方がいらっしゃいましたら、松桜会事務局迄お知らせ下さいませ幸いです。

なお、前号でもふれましたが、コチロン、合唱、美術展等、又部活OB&OGグループの活動への支援をいたします。活動の発表会等の開催、チケットの配布等に、会報の活用を申し出下さい。会報の発行は4月1日と9月1日であり、紙面の都合もありますので、2カ月前にお知らせ願います。

対象者：駒場松桜会会員及び母校教職員・PTA会員

申し込み方法：往復はがきで松桜会事務局迄お申し込み下さい。9月25日締切り（当日消印有効）。応募者多数の場合は抽選。

駒場松桜会会員：講座名、氏名及び卒業回数（例えば駒6-2）。

母校教職員：講座名、氏名及び所属。

母校PTA会員：講座名、氏名及びご子弟の氏名、学年、クラス。

受講料：各講座に記載してあります。第1回目出席時にお支払い下さい。

当日は駒場高校本館玄関前に受付を設営いたします。

開講：開始：10時40分 終了：12時 会場：駒場高校教室

講座A 「歌舞伎に触れてみよう」

定員：45名 受講料 2,500円（5回分）

内容：知っていれば、歌舞伎が10倍楽しくなる。役者さんのことだけでなく、裏方さんを含めた歌舞伎の世界の話と受講者一同で観劇。

講師：金森和子（駒18）

大学時代に歌舞伎研究会に属したのが縁で、「季刊歌舞伎」編集部に入り、昭和51年からフリーとなり歌舞伎を中心にその普及のために執筆、講演、編集、翻刻などに従事し、昨年未まで25年間歌舞伎座などで、歌舞伎講演プログラムにあらずじを執筆していました。主な著作「歌舞伎ファッション」H5年朝日新聞社刊行等々。

講座日程：第1回 03年10月25日(土) 講義

第4回 04年2月28日(土) 講義

第2回 03年11月22日(土) 講義

第5回 04年3月27日(土) 講義

第3回 04年1月24日(土) 講義

*12月には歌舞伎座で観劇（3階席）（自己負担 チケットは講師手配）

講座B 「骨董市を楽しむ」

定員：25名 受講料 2,000円（4回分）

内容：「何でも鑑定団」などテレビ番組の影響もあり、各所で開かれる骨董市の楽しみ方や、お宝探しのキーポイントを知り、生涯つきあえる趣味の一つに加えては……。

講師：羽島知之、今 秀夫（駒6）

中学時代から半世紀かけて集めた資料10万点余が「日本新聞博物館」の中心コレクションになった。『新聞の歴史』をはじめ数多くの編・著書、いまなお資料収集コンサルタントとして活躍している。

講座日程：第1回 03年11月8日(土) 講義

*第3～4回は「ビックサイト」「平和島流通センター」など

第2回 03年12月14日(日) 実習

土曜日に出掛けられる大型の骨董市での実習を考えています。

*各実習の集合場所、時間は第1回講義の時に資料を配付いたします。

講座C 「江戸東京歴史散策」

定員：25名 受講料 2,500円（5回分）

内容：意外と知らない東京を発見する楽しみ。それを友人や知人と分かち合いたい。そのためのお世話役養成講座です。東京23区を対象とした散策です。都営地下鉄とバス「1日乗車券」活用法も併せて学べます。

講師：阿部長太郎、大江喜四郎（駒6）

駒6同期会の毎月1回の散策グループを5年間お世話して来ています。

講座日程：第1回 03年10月18日(土) 講義

第4回 04年1月10日(土) 講義

第2回 03年11月15日(土) 実習

第5回 04年2月15日(日) 実習

第3回 03年12月21日(日) 実習

*各実習の集合場所は、第1回講義の時に資料を配付いたします。

講座D 「歴史と物語へのいざない」

定員：45名 受講料 2,000円（4回分）

内容：過去の史実は歴史として後世へ伝えられる際、しばしば人々の願望や夢をともなって創造され、変形され、物語化されていく。したがって、史実だと思ったことが、人々の創造の産物でしかない場合もあるわけである。この講座ではその例として、赤穂事件と大岡越前守をとりあげる。人口に膾炙している「忠臣蔵」と実際の赤穂事件がいかに異なっていたのか、「大岡政談」にみる理想的な裁判官としての大岡越前が、実際にはどのような都市政策や司法改革にたずさわっていたのかを述べて、史実と物語が織りなす対比を描きたい。

講師：谷口眞子（駒30）

早稲田大学教育学部・法学部講師。早稲田大学オープンカレッジでも「江戸の歴史」「赤穂事件を読む」の講座を担当しています。

講座日程：第1回 04年2月14日(土) 講義

第3回 04年2月28日(土) 講義

第2回 04年2月21日(土) 講義

第4回 04年3月6日(土) 講義（予定）

松桜会コンサート

見どころ・聞きどころ

今年の松桜会コンサートは、三宅美子さんのハーブ、立川和男さんのフルート、境野達男さんのファゴットという非常に珍しいトリオの演奏会となりました。皆様のおいでをお待ちしています。

ハーブについて

三宅 美子



狩りの女神ディアナの弓に張られた弦から出る音色に、太陽の神アポロが魅せられて竖琴を作ったという伝説があるように、ハーブという言葉を聴くだけで夢のような、美しい音色と優雅な姿を思い起こされる方も多いでしょう。五千年以上の昔、シュメール文

にいたる迄人々に愛されています。アイリッシュハーブなどは半音操作を弦の上部のフックで行います。が、やがてフランスなどで改良が重ねられ、楽器としての価値を高め「グランドハーブ」と呼ばれている現在のペダル・ハーブができて

また、クリスマス木の季節です。フランスのノエルなども演奏しますが、特にアンドレ・ジョリヴェの「クリスマス牧歌」では、ファゴットの境野さんは芸大で作曲者アンドレ・ジョリヴェ自身のレッスンを受けられたそうです。

明の遺跡に見られるほどハーブは大変古い歴史を持った楽器です。その後世界各地に伝わり民族楽器として演奏されてきました。アイ

この演奏会ではハーブのソロやフルートとファゴットとの室内楽をお楽しみ下さい。フルートも大

2003年 松桜会コンサート 「午後のコンサート」 ハーブ・フルート・ファゴットの クリスマス

2003年12月6日(土) 14時開演
東京オペラシティ・リサイタルホール
全席自由 3000円

ハーブ	三宅美子 (駒23)
フルート	立川和男 (駒23)
ファゴット	境野達男 (駒18)

曲目		
フォーレ	シチリアーナ	(fl & hp)
パーシグッティ	セレナード No.10	(fl & hp)
ドニゼッティ	人知れぬ涙	(fl & hp)
マックスウェル	引き潮	(hp solo)
武満 徹	海へ III	(alto fl & hp)
サミュエル=ルソー	古いノエルによる田園風変奏曲	(hp solo)
イギリス民謡	グリーン・スリープス	(fl & hp)
ジョリヴェ	クリスマス牧歌	(fl, fg & hp)

* 曲目は変更になる事もありますのでご了承下さい。
チケットは、お早めに電話又はFAXで事務局までお申し込み下さい。

リレーエッセイ①

蒔絵を知ってまあか

漆芸家・日本工芸会正会員
文化財修理士
小柳 種園 (駒15)

今時「蒔絵」と言われてピンとくる高校生はいませんが、当時の私も同様だったでしょう。

蒔絵は漆(落葉高木)の樹管を流れる樹液を採集し、接着、塗装用に精製した、酸性、半透明の天然樹脂を用い、金銀の薄片、貝殻の薄片などを接着、塗り固め、研磨し、図模様に見せた漆芸技法の一つで、日本独特のものです。

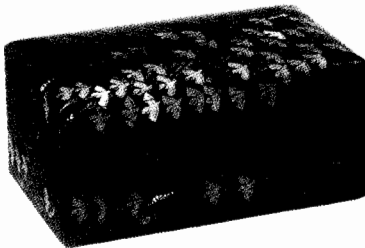
かつて、近世、南蛮貿易華やかなりし頃、西欧には類例が無い、宝石にも似た貝殻の輝き、艶やかな漆黒、金色の美しさで、蒔絵は日本渡来の「ジャパン」と称され愛でられ、今だに愛好者にもてはやされているようです。かのマリア・テレジア、そしてマリー・アントワネットにいたっては、最期まで身辺から離さなかつたと聞いております。

そしてジャパンは、漆芸品を指すようになったようです。
文明開化で総ての文化が欧米化されるなか、漆芸のうち欧米好みの蒔絵だけは、国策として肯定され、利用されてきました。そして戦後になり、文化財保護法制定の下、今日の蒔絵があるわけです。私としては、欧米人には理解しにくい、優雅で深淵な味わい深い平安時代の蒔絵も、他国に誇れる日本の香高いもののように思え、大事にしたいと思うのですが……。

在学当時、駒場高校芸術科美術課程では、非常勤も含め先生方がすばらしく、後国立美術館の館長、国立大学の学長、人気美術史家、日展の理事など務められることになる芸大の助手陣で固められ、高校で芸大の授業をしているとつばらの評判でした。しかし私は漆芸の、それも蒔絵などは知る由もありませんでした。たまたま、松田権六著「うるしの話」を読んで、全く知らないジャンルだけれど、これからの日本文化の在り方を指針してくれている、少しは知っておかなくてはと著書を探ね、その導きで、国宝の修理の下働きをしたのがきっかけで、師に恵まれ、今日に至っております。

こんな特殊な仕事を身近に手掛ける人は、いるわけがないと思っておりましたが、先の松桜会百周年記念美術展に、方向の違いはあれ、下飯坂咲子(駒17)さん、奥窪聖美(駒29)さんと同陳出来たことは感慨深く、他にもおられるのでは、と思う昨今です。

蒔絵箱「波間」



箱全面に寄せ来る波頭は、観者の視覚とともに、消えてはまた現れる。蓋の合わせを変えると千鳥は後になり先になり、群れ集う。伝統的なモチーフに、テーマ、構成、波の扱い千鳥の姿等に現代のチェックをいれてみました。

次回は同期のイラストレーター矢吹申彦さんをお願いします。

平成15年度 教職員異動

転入 教頭 照井 千秋
都立広尾高等学校から

教頭 恩田 実
都立秋留台高等学校から

教諭(国語) 北原 公子

教諭(日本史) 坂本 昇

教諭(地理) 鈴木 淳士

教諭(化学) 田中 義晴

教諭(英語) 水田万智子

教諭(情報) 糸井 和宏

事務長 南部 民平

教頭 上山 良昭

教諭(国語) 関 正美

教諭(日本史) 市川 絹代

教諭(世界史) 植井 明

教頭 白仁田哲也

稲城地区総合学科高等学校校長

教諭(化学) 伊藤 尚弘

教諭(生物) 杉野 正雄

教諭(英語) 熱田 憲俊

事務長 関川日出雄

母校生徒の活躍

陸上競技部

世界ユース陸上競技選手権大会

カナダ シャーフルック競技場

北島 詢子(2年)

400m予選 56秒80

準決勝 56秒84

メドレーリレー

400mリレー

都大会 優勝

100m・200m・400mハードル 優勝

400mリレー 優勝

女子総合トラック 優勝

関東大会 優勝

400mハードル 滝田 浩美

器械体操部 優勝

インターハイ都予選 優勝

個人総合優勝 二部

団体都予選 新吾

男子個人優勝 二部

百人一首部 新吾

全国高校小倉百首選手権 東京大会

団体戦 優勝

個人戦中級 岡島加奈恵 優勝

初級倉本 綾 優勝

全国大会 於近江神宮 ベスト8

団体戦



天野京都支部長始め京都の方達が「駒場高校歓迎」と書いたうちわを持って川原先生引率の百人一首部を京都駅にお迎えしました。

駒五、卒業五十年の同期会

武部 義純

去る平成15年6月7日、「卒業五十年記念、第6回駒五同期会総会」が「駒場エミナス」で開催され、

恩師6名と同期生66名(男子19名、女子47名)が出席して、二時間半、楽しく旧交を温めました。

小山清男先生(美術)からご祝辞を頂戴し、田辺繁雄先生(物理)に乾杯の首領をとって頂き、宴たけなわとなつてからは、ご出席の先生方のご挨拶、在学当時の思い出の写真で構成したスライド映写など、大いに盛り上がりました。

出色は、ロッテルダム交響楽団のコントラバス奏者として活躍され、惜しくも早世された同期生、山本治氏の作詞作曲になる「駒五同期会讃歌」を会場で流し、皆でその場で覚えて合唱したことでした。

今後も総会を続けていくべく、いま新しい世話人会が組織されつつあります。

訂正とおわび

72号7頁の駒場ファミリア

故菅原博亮(駒5)(旧姓石田)

菅井↓誤り

駒場幼稚園だより

平成16年度新入園児募集

満3歳児

3年保育児

◎募集要項及び入園願書配布

平成15年10月15日(水)から土・日を除く毎日午前10〜午後3時幼稚園受付にて

◎保育方針説明会

平成15年10月15日(水)・10月24日(金)

◎保育見学会

平成15年9月25日(木)・10月9日(木)

10月16日(木)・10月21日(火)・10月27日(日)

詳細については駒場幼稚園(03-3466-2959)にお問い合わせて下さい。

掲示板

- ◆第1回桜美展
昨年百周年記念美術展の時、ご尽力下さった方々を中心にOB会としてミニ美術展を開催します。
2003年9月2日(火)〜7日(日) 11時〜19時
(最終日17時まで) アートスペース リビーナ
港区北青山3-5-25 表参道ビル4階
連絡先 三宅康文(駒8) ☎03-3267-6521
- ◆駒29 卒業25周年記念文集「夢」 — 38名の夢と足跡 —
2003年3月15日発行/A5版/83ページ
頒価¥2,000円(送料込み)(150部限定)
問合せ・申込:駒29 後藤 史子(旧姓能勢)
Tel & Fax048-884-2551
- ◆第14回、15回「合唱曲集を歌う会」
2003年9月13日(土) 13時〜 駒場幼稚園
2004年3月20日(土) 13時〜 駒場幼稚園
係 新井(駒4) ☎03-5701-0194
鈴木(駒4) ☎03-3414-9713
- ◆門屋留樹(駒16) ガールスカウト支援の為にコンサート
〜緑、湖、ウィーンの森〜
2003年11月1日(土) 14時〜 なかのゼロ小ホール
全席自由 3,500円 ☎044-711-2619
- ◆門屋留樹と仲間達 〜ムズイク・グルッペ〜
2004年2月11日(祝) 13時〜
オペラシティ・リサイタルホール
入場無料 ☎044-711-2619

◇松桜会ホームページでも会員の皆様のご意見、ご要望、リンクしたい情報などを受け付けておりますのでお寄せ下さい。

創立百周年記念名簿

いよいよ発刊!

母校創立百周年記念の祝賀行事や記念事業の写真を巻頭に掲載した記念名簿が、9月下旬に出来上がります。従来名簿は5年ごとに発行して参りましたが、社会情勢や発行事業の見直しなど、検討せざるを得ない状態になることと思われ、次回の発行は未定となっております。

百周年記念誌

「慕いて集える」発刊

母校創立百周年を記念して、府立第三高等女学校から都立駒場高等学校への百年の歩みをまとめた駒場高校記念誌編集委員会編纂の記念誌が刊行されます。刊行予定は本年6月でしたが、都合により12月となりました。

お申し込みは電話またはFAXで事務局まで。

B5判 三五〇頁 上製本 函入り

頒価 送料込み三〇〇〇円

計報

乾 須美先生

平成14年9月9日

渡辺 帥先生

平成15年1月25日

ご冥福を心からお祈り申し上げます。